

## 臨床腫瘍科

久田原郁夫

### 【2013 年度研究発表業績】

A-0

Aono H, Kakunaga S, Koide S, Tobimatsu H, Kuroda M, Kudawara I, Mori K, Konishi E, Ueda T. Primary amyloidoma in epidural and paravertebral space of the spine. The Spine Journal:e1-4, 2013

A-3

堀 篤史、村田慎一、河野通彦、前田正彦、末吉 智、関 昭彦、名引 順子、堀 信一、久田原郁夫：デスマイト術後再発病巣に動注塞栓術が著効した 1 例。癌と化学療法 40(9):1259-1262, 2013

長谷川裕子：セツキシマブ、パニツムマブ「消化器外科 NURSING」18 (7) : P.64-71、メディカ出版、2013 年、7 月

長谷川裕子：殺細胞性抗がん剤の特徴と代表的なレジメン 5-FU(5-FU/LV,S-1,UFT/LV,カペシタビン) Mebio 「大腸癌化学療法の最前線」31 (3) : P.13-23、メディカルビュー社、2014 年、3 月

B-2

Hasegawa H, Fujitani, K, Yamaoka Y, Hirao H, Nakazuru S, Sekimoto M, Mita E. Pretreatment skeletal muscle depletion as an adverse prognostic factor in metastatic gastric cancer. 2014 Gastrointestinal Cancers Symposium, San Francisco, USA, 2014 年, 1 月.

Satomi E, Aono N, Kusuki S, Ueda J, Miyagi K, Saito A, Ide K, Hirotsune H, : Effect of Goreisan (TJ-17) for malignant lymphedema in advanced cancer patient. the 13<sup>th</sup> World Congress of the European association for palliative care Praha 2013.5

B-3

里見絵理子、青野奈々, 上田純子, 斎藤明音, 井出恭子, 宮城和代, 田中景子, 松崎千幸, 嶋あずさ, 楠木重範, 廣常秀人 : 疼痛の原因が骨軟化症であった膵がんの一例 第 18 回日本緩和医療学会学術集会 2013 年 6 月 21 日 横浜

#### B-4

長谷川裕子、岩崎哲也、岩崎竜一郎、榊原祐子、山田拓也、中水流正一、外山 隆、石田 永、池田正孝、関本貢嗣、三田英治：切除不能大腸癌の維持療法としての 5-FU/LV or Xeloda+bevacizumab 療法に関する検討。第 51 回日本癌治療学会、京都、10 月

長谷川裕子、岩崎竜一郎、榊原祐子、由雄敏之、中水流正一、池田正孝、三嶋秀行、関本貢嗣、三田英治：当院における一次治療としての Capecitabine+Bevacizumab 療法の検討。第 11 回日本臨床腫瘍学会、仙台、7 月

長谷川裕子、木村圭一、杉本 彩、日比野賢嗣、坂根貞嗣、田村 猛、田中絵里、岩崎哲也、岩崎竜一郎、榊原祐子、由雄敏之、外山 隆、石田 永、平尾素宏、三田英治：一次治療に不応となった切除不能進行・再発食道癌症例に対する二次治療に関する予後因子解析。日本消化器病学会大会、東京、10 月

濱田健一郎 中 紀文 王谷 英達 田中 大晶 竹中 聡 大島和也 角永茂樹 城山 晋 名井 陽 倉都滋之 久田原郁夫 荒木信人 上田孝文 青木康彰 吉川秀樹：Post radiation sarcoma の治療成績。第 46 回 日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会、東京、2013 年 7 月

釜谷崇志 青野博之 角永茂樹 飛松秀和 長本行隆 久田原郁夫 上田孝文：腰椎神経根に発生した melanotic schwannoma の 1 例。第 46 回 日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会、東京、2013 年 7 月

上田孝文 角永茂樹 久田原郁夫 中 紀文 荒木信人 吉川秀樹：腫瘍用人工関節再置換術の際の問題点。第 46 回 日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会、東京、2013 年 7 月

家口 尚 星 学 高田 潤 大戎 直人 中村 博亮 日高 典昭 青野 勝成 久田原郁夫：膝周囲骨肉腫患者における関節包内・外切除症例の検討。第 46 回 日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会、東京、2013 年 7 月

井出恭子、上田純子、尾池真理、齊藤明音、里見絵理子、青野奈々、廣常秀人、松川佐和子：A 病棟における Palliative care conference での認定看護師の役割の検討～病棟看護

師の認識 実態調査から～ 第 18 回日本緩和医療学会学術大会、横浜、2013 年 6 月

齊藤明音、井出恭子、上田純子、四方文子、尾池真理、道川綾加、福井好枝、青野奈々、里見絵理子：A 急性期病院の看取りにおける LCP カンファレンスの実施効果 第 18 回日本緩和医療学会学術大会、横浜、2013 年 6 月

里見絵理子、青野奈々、上田純子、齊藤明音、井出恭子、宮城和代、田中景子、松崎千幸、嶋あずさ、楠木重範、廣常秀人：疼痛の悪化が骨軟化症であった膵がんの一例 第 18 回緩和医療学会学術大会、横浜、2013 年 6 月

安藤性實、小河原光正、木村剛、宮本智、大宮英泰、高見康二、栗山啓子、児玉良典、真能正幸：咯血を主訴に受診した原発性肺アミロイドーシスの一例。 第 36 回日本呼吸器内視鏡学会。さいたま、2013 年 6 月。

高見康二、大宮英泰、小河原光正、宮本智、木村剛、安藤性實、栗山啓子、真能正幸、中森正二、関本貢嗣：右上葉発生肺癌の縦隔リンパ節郭清に関する検討。第 54 回日本肺癌学会総会。東京、2013 年 11 月。

大宮英泰、高見康二、中森正二、関本貢嗣、小河原光正、栗山啓子、真能正幸、大林千穂：骨形成を伴った原発性肺癌の 1 例。第 54 回日本肺癌学会総会。東京、2013 年 11 月。

里見絵理子(座長) ポスターセッション「緩和ケアの質」 第 18 回日本緩和医療学会学術集会 2013 年 6 月 21 日 横浜

田中景子、榎原克也、宮城和代、梨あゆみ、里見絵理子、上田純子、廣畑和弘、山内一恭、廣常秀人、小森勝也 がん疼痛患者におけるプレガバリンの腎機能を考慮した投与量と服薬中止との関連について第 18 回日本緩和医療学会学術集会 2013 年 6 月 21 日 横浜

井出恭子、上田純子、尾池真理、齊藤明音、里見絵理子、青野奈々、廣常秀人、松川佐和子：A 病棟における Palliative care conference での認定看護師の役割の検討～病棟看護師の認識 実態調査から～ 第 18 回日本緩和医療学会学術集会 2013 年 6 月 21 日 横浜

上田純子, 四方文子, 井出恭子, 江並亜希子, 尾池真理, 齊藤明音, 林奈央, 道川綾加, 山本美恵, 里見絵理子 がん患者の家族の相談内容の現状~がん看護相談からの分析~  
第 18 回日本緩和医療学会学術集会 2013 年 6 月 21 日 横浜

#### B-5

青野奈々 (パネリスト): 日本初登場のフェンタニル新規速放製剤はどう使う? 緩和  
医療勉強会 2014 年 1 月

里見絵理子 がんと診断された時から緩和ケアを導入するコツ 第 13 回近畿緩和医療  
研究会 2013 年 5 月 18 日 大阪

#### B-6

久田原郁夫 多田雄真 角永茂樹 上田孝文: 前後に軟部病変を伴った大腿骨骨肉腫。  
第 137 回関西骨軟部腫瘍研究会、2014 年 2 月 大阪市

久田原郁夫: 旺盛な骨化を伴った下腿軟部腫瘍。第 74 回 関西 SKR 勉強会、2014 年 3  
月 大阪市

安藤性實, 小河原光正, 木村剛, 宮本智, 大宮英泰, 高見康二, 栗山啓子, 田中英一,  
森清, 真能正幸: 長期生存が得られた気管癌の小細胞癌の一例。第 93 会日本呼吸器内  
視鏡学会近畿支部会。大阪, 2013 年 7 月。

#### B-8

里見絵理子 オピオイドを開始するとき 平成 24 年度大阪医療センター緩和ケア研修  
会 2013 年 5 月 大阪

里見絵理子 がん疼痛の評価と治療 平成 25 年度大阪府立成人病センター緩和ケア研  
修会 2013 年 7 月 大阪

里見絵理子 「緩和ケア概論」「がん疼痛の評価と治療」 大阪府医師会主催がん患者  
歯科医療連携講習 3 2013 年 8 月 大阪

里見絵理子 緩和ケア概論 平成 25 年度 KKR 大手前病院緩和ケア研修会 2013 年 11 月

里見絵理子 治療とケアのゴールを話し合う 第 6 回大阪府緩和ケアチーム研修会 2013 年 12 月 大阪

里見絵理子 呼吸困難 平成 25 年度大阪医療センター緩和ケア研修会 2014 年 3 月 13 日 大阪